



今月の援農状況

- 新たな農家会員さんから ジャガイモ収穫 の依頼をいただきました。おかげさまで 応援させていただく農家さんも 増加傾向にあります。
- チョット変わったところでは 1 週間程にわたるブルーベリーの枝おとしと 若竹の伐採を中心とした竹林整備作業がありました。
- 草取り・草刈り・ねぎ定植・トマト収穫作業 等等 ご苦労さまでした。

援農体験記

感動！ 初体験！

相模原市 山田建治

人生60余年、澤井保人様で初めて農作業を体験し6月7日は思い出の記念日となりました。お母さんには玉ねぎの百姓結び、お父さんには乾燥させる作業を教えてくださいました。東京都で一番広い水田での合鴨農法、ブランド豚の養豚…ご主人と奥様の熱心さに感動しました。緑豊かな田園風景と爽やかな風が、なによりの御馳走でした。

2回目は6月15日、農園畑では会員皆様の熱意と笑顔に感銘を受けました。3回目は6月22日、野嶋和之様でのブルーベリーの作業…35度を体感する猛暑、シャツもパンツも汗でびしょ濡れ…お風呂の快適さを体験しました。私は東京神田で仕事をし住まいも相模原ですが、援農の体験を通じて八王子の自然、歴史、文化、農業を学び、生産者の皆様やすずしろ会員様との交流を願っています。今後は「身土不二」の精神でガンバリますので外様の新参者をよろしくお願い申し上げます。



富所農園・イベント 便り

窓口責任者 酒井敏夫



・農園の南を流れる小川・農園の貴重な水源として通年で利用されています

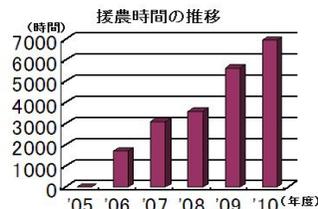
梅雨たけなわ、畑の手入れ次第で他との成長差が著しい。中旬から茄子が取れだし下旬から胡瓜が取れだしてきました。共同草取りは13日(月)4名、25日(土)7名参加され、農園らしさを保っております。ジャガイモの収穫が21日頃から晴間を見て始まりました。出来はまあまあかな。馬糞が効きだしております。近くの畑を見て手入れする人が多くなりました。富所のレベルアップで楽しいです。7月のとうもろこしの出来に関心が高まっております。

「石あれば 石を拾って 耕せり」 (読売俳壇)

八王子市市民企画事業 報告会

6月4日 北野市民センターで開催され中村理事長と飛田事務局長が発表しました。市から企画事業の指定を5年連続いただき 今回はその総括報告ともなりました。

- (1)援農時間から見た5年の歩み (2)遊休農地への対応
- ・NPO 市民農園開設 等
 - (3)イベント・研修活動
 - ・収穫祭を 毎秋開催
 - いちよう祭り 4年連続参加 等



チョット耳にした情報・アドバイス

- (1) 『 ねぎぼうず 』
ねぎの穂先の名称をいただいて今夏の開設が急がれている農産物直販所の名称。「地元八王子産の採れたて新鮮野菜や花苗の直売所がついに誕生」。みなみ野中学の北西角地。
- (2) 「パッションフルーツ (とけい草)」
香り豊かな南国産のフルーツ。比較的 寒さに強いということもあり 高月町の農家さんでは これをハウス栽培し 八王子の特産品にしたいとのご意向とか。
- (3) みどりのカーテン
省エネ・節電対策として草木による緑のカーテンが着目されていますが ゴーヤも ひきつづき有力な野菜の一種。新宿西口では一本 390 円 !で販売中。

事務局からのお知らせ

人材—農家需要と市民意欲のマッチング

- (1) 夏至から七夕へ
梅雨空がつつきます。夏至をすぎ10日ほど 日の出がはやくなりました。昼の暑さをさげられてか 早朝作業に勤しむ方々の姿も散見されます。夏野菜の収穫時です。ご参加方。
- (2) 竹林整備
例年 厳冬季に参加してきましたが「若竹の段階で伐採すれば作業効率が向上するのではないか」として 今月トライしてみたものの 暑さと蚊への対応から「やはり冬の作業」。
- (3) 市外からの会員さん
八王子市以外の地区からすずしろ22に加入されている会員さんは10名近くおみえになります。「八王子の自然 八王子の農産物が好き」等 の声をいただいています。